

モーツァルト室内管弦楽団

第157回定期演奏会

〈ニューイヤーコンサート・モーツァルト名曲集〉

モーツァルト *W.A. Mozart*

交響曲 第35番 ニ長調 K.385《ハフナー》

ピアノ協奏曲 第20番 ニ短調 K.466

交響曲 第41番 ハ長調 K.551《ジュピター》



ピアノ◆池田 洋子



指揮◆門 良一

開演10分前より指揮者によるプレトーク有

*Ryoichi Kado & Yoko Ikeda
mit dem Mozart-Kammerorchester*



モーツァルト室内管弦楽団

2014.

1/19 (日)

2:00pm開演(1:30pm開場)

いずみホール

入場料：一般 ¥5,000(指定席) / 学生 ¥1,000(当日限定数発売)

*小学生よりご入場いただけます。

JR環状線「大阪城公園」駅から徒歩3分、「京橋」駅から徒歩7分、
地下鉄長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク」駅から徒歩5分。
有料駐車場完備

主催◆モーツァルト室内管弦楽団 <http://www.hi-ho.ne.jp/mozart/>

協賛◆いずみホール (一般財団法人住友生命福祉文化財団)

マネジメント◆大阪アーティスト協会 TEL06-6135-0503/FAX06-6135-0504 〒530-0041大阪市北区天神橋2-5-25-909 e-mail:artists@gol.com

前売

大阪アーティスト協会 050-5510-9645(電話受付:平日10~18時)

いずみホール 06-6944-1188

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード:212-670)

ローソンチケット 0570-084-005(Lコード:56233)

※当日会場では大阪ユニセフ協会を通じて、東日本大震災被災地の子どもたちのために募金活動を行います。



華麗なるニューイヤー・モーツァルト・コンサート!!

モーツァルト演奏歴43年のモーツァルト室内管弦楽団が自信を持ってお贈りする
ニューイヤー・モーツァルト・コンサート。

《ハフナー》、《ジュピター》の2大交響曲に、数あるモーツァルトのピアノ協奏曲の中
でも最高傑作の第20番ニ短調という、正にこれ以上はないモーツァルト名曲集のプログラ
ムです。豪華モーツァルト・コンサートでニューイヤーを!

モーツァルト室内管弦楽団／指揮：門 良一 *Mozart-Kammerorchester Japan / Ryoichi Kado, Dirigent*

1970年に指揮者 門 良一によって設立され、40年間一貫して30数名のメンバー構成を維持するわが国では数少ない本格的室内オーケストラである。レパートリーはモーツァルト、ハイドンを中心とした古典派からバロック、前期ロマン派に及び、最近ではフランス近代の作品にも手を伸ばしている。モーツァルトに関しては交響曲と協奏曲の全曲を演奏した日本唯一のオーケストラであり、創立当初から新モーツァルト全集に準拠した楽譜を使用していることは注目に値する。91年のモーツァルト没後200年に際しては2年にわたり記念シリーズを催し、なかでもモーツァルトの予約演奏会プログラムを完全に再現した日本初の企画は大いに話題を呼んだ。演奏スタイルは中規模編成の特色をフルに生かしたもので、的確なテンポ、明快なリズム、清澄なサウンドは定評のあるところである。関西一円で演奏活動を展開するなかで、90年からは大阪いずみホールを本拠として年6回の定期演奏会を開催。また隔年毎に東京定期演奏会を行い既に16回を数えている。海外では88年にはドイツ民主共和国文化省の招聘による旧東独国内への演奏旅行を成功させている。内外の著名アーティストと数多く協演しており、なかでもマリア・ジョアオ・ピリス(85、87年)、シブリアン・カツァリス(93、94年)、ペーター・ダム(83、86、88、98、00年)、ウィーンフィル木管アンサンブル(86年)、ライナー・キュッヒル(90年)らとの名協演はいまも語り草となっている。91年に姉妹団体、モーツァルト記念合唱団を誕生させ宗教曲等で活発に協演する他、93年には堺シティオペラとの協力による〈モーツァルト・オペラシリーズ〉を開始し、いずれも好評をもって迎えられている。06年1月にはモーツァルト生誕250年記念特別企画としてオペラ《イドメネオ》の世界初オリジナル・ノーカット版演奏会形式上演を挙行し絶賛を浴びた。「素晴らしい成果」(毎日新聞)、「この楽団は注目」(朝日新聞)。07～09年全10回にわたる〈没後200年記念ハイドン・シリーズ〉を、09～11年全18回にわたる〈創立40周年シリーズ〉を、また10年からは〈ベートーヴェン・シリーズ〉を開催している。

池田洋子●ピアノ *Yoko Ikeda, Piano*

第7回学生音楽コンクール高校の部全国第1位文部大臣賞受賞。東くめ・照子・貞一、井口愛子の各氏に師事。東京芸術大学在学中に渡仏。パリ・エコール・ノルマル音楽院最高クラスに転入学。ジュール・ジャンティ及びアルフレッド・コルトー氏に師事。日本人として最初のリサンス・ド・コンセール(演奏家資格)を得て卒業。1959年マリア・カナルス国際コンクール第2位(1位なし)、1962年ヴィオッティ国際コンクール金賞などに入賞。パリをはじめ、国内外でのリサイタルは勿論、大阪フィルハーモニー、京都市交響楽団の定期演奏会をはじめ、東京交響楽団、日本フィル、関西フィル、モーツァルト室内管弦楽団など日本の主要オーケストラと数多く共演の他、NHK放送などで活躍。また、ミッシェル・デポスト、レイヌ・フラショーなど内外著名演奏家との室内楽活動も目覚ましい。1990年ザ・シンフォニーホールにて演奏歴30周年記念リサイタルを開催して以来、5年毎に記念リサイタルを開き、2010年いずみホールにて演奏歴50周年記念リサイタルを開催し、いずれも好評を博す。現在、大阪音楽大学客員教授として後進の指導を続けている。一方1996年以来、ニューヨークで開催されるサミット・ミュージック・フェスティバルや、パリ近郊のムーラン・ダンデで開催されるマスタークラスに招かれ、演奏と指導を行なっている。また、ボルト国際コンクールをはじめ、国内外のコンクールの審査員も務めている。川西市在住で、(公財)川西市文化・スポーツ振興財団理事、川西音楽家協会副会長として積極的に地域の文化振興にも尽力している。平成17年度兵庫県文化賞受賞の他、兵庫県生活振興功労賞、川西市民文化賞も受賞している。神戸女学院大学名誉教授、ショパン協会関西支部長。